

松工祭

松工祭

～ Trial to the limit ～

創造の松工祭

～ Trial to the limit ～

第76回松工祭テーマは、「ものづくり」をコンセプトに据え、『創造の松工祭』～ Trial to the limit（限界への挑戦）～です。

このテーマには、未来に向けて知恵を絞り、新たな価値を創造していくという、本校の校訓「錬磨創造」の精神が込められています。

生徒会活動や部活動など、日々の学校生活の中で目標に向かって真剣に取り組み、挑戦し続ける松工生の姿をご覧いただければ幸いです。

また、生徒会役員のリーダーシップのもと、松工祭実行委員長を中心に、誰もが楽しめる多くの企画を準備いたしました。ぜひゆっくりとお楽しみください。

生徒の皆さんにとって、この松工祭が高校生活のかけがえのない思い出となるとともに、未来を担う技術者として大きく羽ばたくきっかけとなることを心より願っています。

学校長 野本 裕之

今年の文化祭テーマは「創造の松工祭～trial to the limit～」です。この言葉には“限界への挑戦”という意味が込められています。

私たちはこの日のために多くの時間をかけ、松工祭を絶対に成功させたいという思いと試行錯誤を重ねながら準備を進めてきました。さまざまな工夫を凝らし、仲間と力を合わせて作り上げたこの松工祭を、ぜひ多くの方々に楽しんでいただければ幸いです。松工生のエネルギーや個性、そして挑戦の軌跡を感じ取っていただけると嬉しいです。来場者の方にとっても素晴らしい思い出になるとおもいます。私たちの創造した松工祭をぜひお楽しみください。

生徒会長 永田 幸松

とても盛り上がりを見せた昨年の松工祭から一年が経ちいよいよ僕たちが主体となる第76回松工祭が開催されます。

全員が限界を超え最高のものを創り出すという意味を込め「創造の松工祭～Trial to the limit～」というスローガンを掲げています。みんなと協力して準備していく中で全員が全力で頑張っているのをひしひしと感じ、触発されてもっともっと頑張るといったとてもいい関係性を築け、松工祭が絶対にいいものになるという確信があります。

松工生の皆さん、地域一のものづくり高校の一員として松工祭を創り上げ、全力で楽しみましょう！来場者の皆様も、工業高校だからこそ味わうことのできる体験をぜひ実感してください！

松工祭実行委員長 原田 和寿

第76回

松工

創造の

～ Trial to the limit ～

12日(土)、13日(日)

7月